

「屈斜路湖オープンウォータースイミング大会企画」

初開催にあたり、北海道新聞社が実行委員会運営から告知までサポート

2018年8月26日、屈斜路湖にて道東地域では初めてのオープンウォータースイミング（OWS）大会が開催されました。OWSは、海や川などで行われる水泳競技で、オリンピック正式種目でもあります。北海道新聞社では、屈斜路湖OWSの参加者募集（全道版や釧根版）や、実行委員長と北海道新聞釧路支社長との対談企画を展開しました。広告掲載だけではなく、実行委員会として運営にも携わることで屈斜路湖OWSの魅力を引き出した広告の制作につなげることができました。

参加者募集の広告掲載の結果、道内外から115人の申し込みがあり、当日は109人が参加、99人が完泳しました。50mおきにライフセーバーを配置する等、安全面で万全を期した体制で運営を行い、けがやアクシデントもなく無事に開催できました。

参加者からは「体が元気な限り大会に出続けたい」「呼吸するたびにきれいな景色が見えて、プールとは全然違う。すごく楽しかった」との感想をいただきました。また、屈斜路湖OWS実行委員会からは「大会は大成功だった。たくさんの参加者が集まった。北海道新聞社なしでは成り立たなかった」との声をいただきました。

開催後日、屈斜路湖OWSは日本水泳連盟の公式大会としての認定が決まり、2019年からは全国に14あるサーキットシリーズに加わることになりました。2019年以降は全国からエリートスイマーが千人規模で弟子屈町に集まることが見込まれます。屈斜路湖OWSの開催が道東地域の発展の一助となりますよう、来年以降のさらに大きな大会に向けて、引き続きサポートしていきたいと考えています。

新聞記事のスクリーンショット。記事タイトル「水のマラソン 屈斜路湖で初開催」。記事内容は、2018年8月26日に開催された屈斜路湖オープンウォータースイミング大会の模様と、実行委員長と北海道新聞釧路支社長との対談内容が掲載されている。

新聞記事の下部にある各関係団体のロゴと連絡先情報。包括的に「第1回屈斜路湖オープンウォータースイミング大会」の協賛団体や実行委員会メンバーのリストが掲載されている。

新聞記事の下部にある各関係団体の広告。包括的に「三輪商会」、「銅路トヨタクレイン鳥取大通店」、「北海道ホンダ株式会社」などの協賛企業の広告が掲載されている。

(2018年8月26日 朝刊 釧根版 全15段)

(釧路支社営業部 巽 愛菜)

POINT!

* イベントの運営や参加者募集など、北海道新聞社によるサポートが可能です。ぜひご相談ください。

◆ お問い合わせ / 北海道新聞社営業局 (TEL011-210-5713) または 各支社営業部へ (2018.9)

* ウェブサイトにバックナンバー掲載中! 【道新 営業局】で検索! (https://adv.hokkaido-np.co.jp/)